

保護者配布版

第 3 号

2026. 6. 1

久米っ子だより

<http://www.kuwana-c.ed.jp/kume-e>



一人ひとりが安心して過ごせる学校を目指して

本校では、子どもたち一人ひとりが安心して学校生活を送り、友だちとの関わりの中で自分らしく成長していけるよう、教育活動を進めています。

その取組の一つとして、本年度も「Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート）」を実施しました。Q-Uは、子どもたちが学校生活をどのように感じているか、学級の中で安心して過ごせているか、友だちとの関わりや学習への意欲はどうかなどを把握するためのアンケートです。

今回は、2年生から6年生を対象に実施しました。1年生については、入学後間もない時期であることから、まずは学校生活に慣れることを大切に、2学期に実施する予定です。

アンケートの結果からは、子どもたち一人ひとりの思いや学級全体の状況を知ることができ、よりよい学級づくりや子ども理解につなげることができます。また、子どもたちが困り感を抱えていないか、安心して過ごせているかを見つめ直す大切な機会にもなっています。

学校では、結果をもとに、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりや、よりよい人間関係づくりに活かしてまいります。また、必要に応じて個別の声かけや支援にもつなげていきたいと考えています。

子どもたちは、日々さまざまな思いや悩みを抱えながら成長しています。だからこそ、「話を聞いてもらえる」「安心して過ごせる」と感じられる環境が大切です。

今後も、学校と家庭が連携しながら、子どもたち一人ひとりの安心と成長を支えてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「安全に登校する」をみんなで考える

5月18日（月）の1限目に、分団集会を行いました。

今回の集会は、普段の分団登校の様子や、地域の方からいただいたご意見をもとに、「みんなが安心・安全に登校できているか」「登校のルールは守れているか」「どうすれば、より安全な登校につながるのか」について、一人ひとりが考える機会として実施しました。

話し合いの中では、「集合場所に集まっても並ばずに登校している」「班から離れて友達のところへ行ってしまう」「追いかけてっこをしてしまう」など、自分たちの登校の様子を振り返る姿が見られました。また、「周りをよく見て行動することが大切」「下級生の歩く速さも考えたい」など、安全な登校について考える意見も出されました。

通学団での登校は、ただ学校へ来るためだけの時間ではありません。上級生が下級生を気にかけて、仲間と声をかけ合ったりしながら、安全に登校する大切な学びの場でもあります。毎日の積み重ねの中で、思いやりや責任感も育まれていきます。

集会の最後には、教頭先生から、「今日の集会を開いたのは、全校240人一人ひとりに分団登校について真剣に考えてほしいからです。久米小学校の子どもたちは、やればきちんとできる子どもたちです。地域の方に“久米小の子どもたちはすばらしい”と自慢できる姿を目指してほしいです。」という話がありました。

子どもたちは、教頭先生の話真剣な表情で聞いていました。中には、大きくうなずきながら話を聞く姿も見られ、自分たちの登校の様子について改めて考える時間になったようでした。

安全な登校は、一人だけでできるものではなく、仲間同士で声をかけ合い、一人ひとりが意識して行動することが大切です。今回の集会をきっかけに、「自分たちの登校を自分たちでよりよくしていく」という気持ちにつながっていくことを願っています。

子どもたちが安心・安全に登校できるよう、学校でも継続して指導してまいります。ご家庭でも、登校の様子や安全な歩き方について話題にいただければ幸いです。

「やってみよう」が未来をひらく

5月18日（月）の5限目に、高学年を対象としたキャリア教育を行いました。今回は、現在パラグアイで建築家として活躍されている 立川巧雪 さんを講師としてお迎えしました。

講演のはじめには、「パラグアイを知っていますか？」「日本まで帰ってくるのに何時間かかったでしょう？」など、クイズ形式でお話が進められました。子どもたちは、「50時間！」という帰国時間や、「チリやオーストラリアを経由して帰国した」という話に驚きながら、楽しそうにクイズへ参加していました。



講演では、単身でパラグアイへ移住したきっかけや、移住初日から起こったハプニング、思うように仕事が見つからなかった頃の苦勞についても、率直に語っていただきました。生活のために、日本からオンラインで仕事を受けたり、日本語メディアの手伝いや新聞配達をしたりしながら、自ら建築デザインの営業を続け、少しずつ仕事を広げていったそうです。

その後独立し、現在は建築デザインに加え、パラグアイで神聖な木とされる「パロサント」の廃材を活用した木エクラフトブランドも立ち上げ、日本の伝統文化とパラグアイの文化を融合した工芸品の製作・販売にも取り組まれています。

子どもたちに向けては、「自分のしたいことや好きなことを口にすることが大切」「絶対大丈夫。何とかなる。まずは飛び出してみる」という力強いメッセージを届けてくださいました。また、「大変な時でも頑張っていれば周りが助けてくれる」という言葉には、子どもたちも真剣な表情で耳を傾けて

いました。

立川さんのお話から、子どもたちは「まずはやってみることの大切さ」や、「困難があっても前に進み続けること」の意味を感じ取っている様子が見られました。また、海外で働きながら自分の道を切り開いてきた姿に触れ、「仕事」や「生き方」について考える時間にもなったようです。「好きなことを仕事につなげる」という考え方に興味を持つ姿もうかがえ、子どもたちにとって、自分の夢や将来について考える貴重な機会となりました。

講演後には、子どもたちが工芸品を手に取りながら立川さんと交流する姿も見られました。実際に作品に触れたり、質問したりする中で、世界の広さや挑戦することの大切さを実感する貴重な時間となりました。

気持ちよくプール学習を始めるために

5月29日（金）、5・6年生の子どもたちが、プール開きに向けたプール掃除を行いました。

子どもたちは、これから始まる水泳学習を楽しみにしながら、草取りやトイレ掃除、マット敷き、プールの壁や床をブラシで磨く作業など、それぞれの役割を担いながら一生懸命活動に取り組んでいました。友だちと声をかけ合いながら協力して作業を進める姿からは、「みんなが気持ちよく使えるようにしましょう」という思いが伝わってきました。

最初は汚れが目立っていたプールも、子どもたちの頑張りによって少しずつきれいになり、作業後には達成感いっぱいの表情も見られました。暑い中でしたが、最後まで真剣に取り組んでくれた5・6年生のみなさん、本当にありがとうございました。

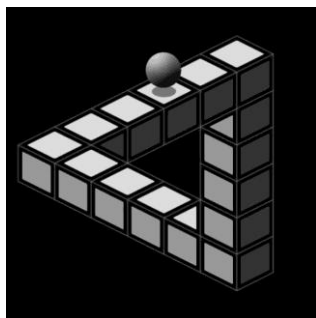
学校では、このような活動を通して、仲間と協力することの大切さや、自分たちの学校を大切にする気持ちも育んでいます。

これから始まる水泳学習では、安全を第一に、一人ひとりが目標を持って取り組めるよう指導してまいります。ご家庭でも、健康観察や準備等へのご協力をよろしくお願いいたします。

今月のことばの力：「見方を変えると、心が変わる」

梅雨入りを前に、紫陽花のつぼみが少しずつ色づき始める季節となりました。子どもたちは、学習や運動、係活動など、それぞれの場面で少しずつ自分らしさを発揮しながら、日々の学校生活を積み重ねています。休み時間に友だちと笑顔で遊ぶ姿や、授業で一生懸命考えを伝えようとする姿からも、4月からの成長を感じています。

一方で、6月は新しい環境への緊張が落ち着く頃でもあり、疲れが見えたり、思うようにいかず不安を感じたりすることも増えてくる時期です。子どもたちの中には、「自分は苦手だな」「うまくできない」と感じる場面もあるかもしれません。



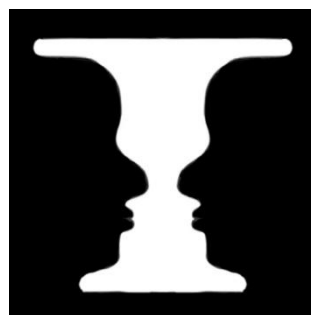
ここで、今月の「ことばの力」として、アメリカの心理学者ウェイン・ダイアーの言葉を紹介します。

「物事を変えるのではなく、物事の見方を変えなさい。」

この言葉には、「出来事そのものは変えられなくても、その受け止め方を変えることで、前向きな力に変えていくことができる」という意味が込められています。

例えば、「失敗した」と感じる経験も、「次にうまくいく方法を見つけるチャンス」と考えることができます。また、「緊張する」という気持ちも、「それだけ頑張ろうとしている証」と捉えることができます。

学校生活の中では、学習や友だちとの関わりなど、さまざまな場面で悩んだり迷ったりすることがあります。しかし、その時に「できない」で終わるのではなく、「今は成長の途中なんだ」「次につながる経験なんだ」と見方を変えることで、子どもたちはもう一歩前に進む力を持つことができます。



学校は、「できないこと」や「うまくいかないこと」に出会ったときに、「どうすればできるようになるのか」「どうすればうまくいくのか」を考え、仲間や先生とともに挑戦していく場所です。その積み重ねが、子どもたちの自信や成長につながっていくのだと思います。

私たち教職員も、子どもたち一人ひとりの姿をさまざまな角度から見つめ、その子なりの頑張りや成長を大切にしていきたいと考えています。また、安心して挑戦し、自分らしさを発揮できる環境づくりに努めてまいります。

ご家庭におかれましても、結果だけではなく、努力している姿や挑戦しようとしている気持ちに目を向け、「よく頑張っているね」「少しずつ成長しているね」といった温かな言葉をかけていただければ幸いです。その一言が、子どもたちの安心感や自信につながっていきます。

これからも本校では、子どもたちが前向きな気持ちで挑戦を重ね、自分らしく成長していける学校づくりを進めてまいります。6月もどうぞよろしくお願いいたします。

【6月の行事予定】

1日(月)クリーン大作戦(～6/30)プール掃除(予備日)	16日(火)5年社会見学
3日(水)なかよし班3, 5年	17日(水)なかよし班2, 4年
4日(木)交通安全教室(2限～4限)	24日(水)B4:職員研修のため 12:30 下校 3年2組は5限授業 14:30 下校
5日(金)オープンスクール①・引き渡し訓練	26日(金)クラブ 1～4年 14:25 下校 5, 6年 15:10 下校
8日(月)プール開き(～7/3)	29日(月)防災学習(5, 6年)
10日(水)なかよし班1, 6年	30日(火)防災学習(4年)
12日(金)委員会②1～4年 14:25 下校 5, 6年 15:10 下校	